



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2017/06/19

研究課題名	中枢神経悪性リンパ腫における髄液 Tim-1 測定の有用性の検討
研究の対象	2019 年から 2021 年 7 月までに当院で治療を行った中枢神経（脳、脊髄）の悪性リンパ腫の患者さん
研究目的・方法	<p>中枢神経（脳、脊髄）の悪性リンパ腫の患者さんで髄液中の Tim-1 という蛋白が高頻度に存在することがわかっており、その発現の頻度や治療による下降のスピードで予後予測ができるかについて調べます。</p> <p>中枢神経原発のリンパ腫（初発）で、メトトレキサート入り化学療法を受けられる方は、治療開始前、化学療法(メトトレキサート入り)1 コース終了後、予定治療終了（中止）時の計 3 回、髄液中の Tim-1 と IL-10 の発現を調べます。治療の効果や再発までの期間などを予測することができるかどうかを調べます。</p> <p>その他の中枢神経悪性リンパ腫の方は、治療前の 1 回のみ髄液を採取し、脳に病変が限局している方とそうでない方で髄液中の Tim-1 や IL-10 の発現が異なるかを比較します。</p> <p>研究期間：許可日～2025 年 1 月</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>試料：髄液。</p> <p>収集する情報：年齢、性別、病理組織診断、髄液細胞数・蛋白濃度、髄液中の Tim-1, IL-10、治療効果、登録後 1 年、2 年後の予後調査（再発・再燃日、最終生存確認日）等。</p>
外部への試料・情報の提供	匿名化し個人が特定できないようにして、必要な臨床データのみを収集し、京都大学血液内科で解析を行います。
研究組織	<p>研究代表者：</p> <p>京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学 講師 錦織桃子 （研究の統括、データ収集・解析） 〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 電話：075-751-4964 FAX：075-751-4963</p> <p>共同研究者：</p> <p>公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 血液内科 部長 北野俊行（データ収集） 客員研究員 岸本 渉（データ収集、解析）</p> <p>京都桂病院 血液内科 岸本 渉（データ収集、解析）</p>
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 研究責任者：</p>



公財)田附興風会医学研究所北野病院 血液内科

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 血液内科主任部長

北野俊行

530-8480 大阪府 大阪市北区 扇町 2丁目4番20号

電話 06-6312-1221、FAX 06-6312-8867

研究代表者：

京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学

講師 錦織桃子